

第1学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成26年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価
4	<地理分野> 第1章 世界のすがた	1. 六大陸と三大洋 2. 地球儀と世界地図の特徴 3. 緯度と経度 4. 世界の国々と地域区分 5. おもな国々の国名と位置	6	・世界の地理に関する関心が高まっている。 ・世界全図の略地図を自分なりに工夫して描く活動に意欲的に取り組んでいる。	・世界の地域構成について考察し、その過程や結果をレポートや略地図などで適切に表現している。 ・様々な世界地図が考案	・地球儀や世界地図から情報を適切に選択している。 ・地球上の位置を緯度と経度で示すことができる。	・世界の地域構成についての知識を身に付けている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
5	第2章 世界各地の人々の生活と環境	1. 雪と氷の中でくらす人々 2. 寒暖の差が激しい土地にくらす人々 3. 温暖な土地にくらす人々 4. 乾燥した土地にくらす人々 5. 常夏の島でくらす人々 6. 山にくらす人々 7. 低い土地にくらす人々 8. 人々の生活に根ざす宗教 9. 伝統的な生活とその変化	10	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活の様子とその変化を基に意欲的に追究し、とらえようとしている。	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然的条件、社会的条件と関連付けて考察し、適切に表現している。	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・世界の人々の生活や環境が多様で、その暮らしが変化していくのは、自然的条件や社会的条件によることを理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
6	第3章 世界の諸地域 1. ヨーロッパ州 2. アフリカ州 3. 北アメリカ州 4. 南アメリカ州 5. オセアニア州 6. アジア州	アジア州～急速に進む成長と変化～ 1. アジア州をながめて① 2. アジア州をながめて② 3. 経済成長がいちじるしい中国とインド 4. 急速に変わる東南アジア 5. 多様な民族と経済成長 6. まとめ ヨーロッパ州～国どうしの統合による変化～ 1. ヨーロッパをながめて 2. ヨーロッパ文化の共通性 3. 進むヨーロッパ統合 4. ヨーロッパの課題とロシア連邦 5. まとめ アフリカ州～おもな生産品にたよる生活からの変化～ 1. アフリカ州をながめて 2. アフリカの産業と新たな開発 3. アフリカの課題と展望 4. まとめ 北アメリカ州～さかんな農業や工業の特色～ 1. 北アメリカ州をながめて 2. 広大な国土と工業化した農業 3. 工業の発展と工業地域 4. アメリカで生まれた生活・文化 5. まとめ 南アメリカ州～開発の進展と環境問題～ 1. 南アメリカ州をながめて 2. 自然環境と共生する人々 3. 開発の進行とその影響 4. まとめ オセアニア州～強まるアジアとの結びつき～ 1. オセアニア州をながめて 2. 資源によるアジアとのつながり 3. 人々によるアジアとのつながり 4. まとめ アフリカ州～おもな生産品にたよる生活からの変化～ 1. アフリカ州をながめて 2. アフリカの産業と新たな開発 3. アフリカの課題と	30	・各州について自然環境、歴史、生活・文化、産業、結び付きなどの観点から意欲的に追究しようとしている。	・各州の学習テーマについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・各州の経済成長や地域的特色を示す資料から有用な情報を読み取り、活用することができている。	・各州の特色を自然環境、産業、生活・文化、歴史、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
7									
9									
10	第4章 世界の様々な地域(国)の調査	1. 調査テーマをきめよう 2. 調査の準備をしよう 3. 調査をしよう① 国の調査 4. 調査をしよう② 地域の調査 5. 調査のまとめをしよう 6. 調査の発表をしよう	6	・興味や関心のある国について、その特色を意欲的に追究しようとしている。	・国の調査を、多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現できる。	・主題図や統計資料から世界の国の特色を適切に読み取っている。	・調査国の特色を自然環境、産業、生活・文化、歴史、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	課題プリント
11	<歴史分野> 第1章 歴史の移り変わりを考えよう 第2章 原始・古代の日本と世界	1. 時代の分け方や年表の見方 1. 文明の起こりと日本列島 2. 古代中国と「倭」の王権 3. 大帝国の出現と律令国家の形成 4. 貴族社会の発展 5. 学習のまとめと表現① 6. 学習のまとめと表現②	23	・歴史上の人物や建造物をおして時代の特色や歴史の移り変わりについて興味があり追究しようとしている。 ・人類の出現から国家の形成、貴族や天皇を中心とした政治の誕生にいたるまで人々の暮らしや文化、社会の移り変わりについて関心があり、そのようすを追究しようとしている。	・歴史上の人物や建造物をもとに時代の特色や歴史の移り変わりについて考察しその過程や結果を適切に表現している。 ・原始・古代に起こったできごとや社会の変化を多角的・多面的に考察している。	・歴史上の人物や建造物に関する資料を収集し、適切に選択しカードにまとめたりしている。 ・原始・古代に関する資料を収集し、適切に読み取ったり図表にまとめることができる。	・代表的な時代区分の方法や西暦、年号、世紀の区切り方についてその知識を身に付けている。 ・農耕・牧畜が始まり古代文明が築かれたころの日本列島の様子や国家の形成、東アジアとの関わりとその時代の文化について理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
12									
1	<歴史分野> 第3章 中世の日本と世界	1. 世界の動きと武家社会の始まり 2. 世界の動きと武家社会 3. 揺れ動く武家政治と社会 4. 学習のまとめと表現① 5. 学習のまとめと表現②	24	・世界の動きや鎌倉幕府の成立、戦国大名の登場にいたるまでその発展の中で生まれた社会や文化に関心があり、そのようすを追究しようとしている。	・中世に起こったできごとや社会の変化を多角的・多面的に考察している。	・中世に関する資料を収集し、適切に読み取ることができる。	・モンゴル帝国、東西交流、鎌倉幕府の成立と発展、自治的なしくみの発生、その時代の新たな社会や文化について理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
2									
3	第4章 近世の日本と世界	1. 結びつく世界との出会い 2. 天下統一への歩み	8	・戦国の動乱、ヨーロッパ人の来航の背景と影響、織田・豊臣の政治や社会背景、その時代の文化に関心があり、追究しようとしている。	・近世から近世への変化について多面的・多角的に考察し表現している。	・近世に関する資料を収集し、適切に読み取ることができる。	・織田・豊臣の時代の政治や社会の大きな変化と対外関係のあらまし、武士や豪商などの生活文化の展開を理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査

年間合計時数 107

* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。

第2学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成26年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準（観点別達成目標）				評価の場面と評価方法			
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用 の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価		
4・5	地理 第1章 日本のすがた	1 日本の位置 2 日本の領域 3 各国の標準時と日本との時差 4 いろいろな見方で都道府県をみよう 5 日本の地域区分	5	日本の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に研究し、とらえようとしている	日本の地域構成を大観するための諸事象をもとに、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	地球儀や世界地図など、日本の地域構成に関する様々な資料から有用な情報を読み取り、活用することができている。	日本の地域構成を大観するための諸事象を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 小テスト 復習確認プリント		
	第2章 世界から見た日本のすがた	1 日本の山地と海岸 2日本の川と平野 3世界から見た日本の気候 4 自然災害への取り組み 5 世界の人口分布 6日本の人口と人口問題 7日本の過密・過疎 8 世界の資源・エネルギー 9 日本の資源・エネルギー 10 日本の農林水産業 11日本の工業 12 日本の商業・サービス業 13 グローバル化がすすむ世界 14 日本各地を結ぶ交通・通信	13	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギーに対する関心を高め、それを意欲的に研究し、とらえようとしている	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業を大観するための諸事象をもとに、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	地図や分布図など、日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業に関する様々な資料から有用な情報を読み取り、活用することができている。	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント 小テスト		
6	第3章 日本の諸地域 1節九州地方	・環境問題・環境保全に向き合うひとびとの暮らし～九州地方 1 九州地方の生活の舞台 2 九州地方の人々の営み 3 多様な環境問題と環境保全の取り組み 4 工業化・都市化に伴う地域への影響 5 持続可能な社会をつくる 6 まとめ	40	・九州地方の環境問題や環境保全に関心をもち、持続可能な社会の考察を意欲的に行っている。	・九州地方の環境保全へ向けた取り組みをもとに、持続可能な社会へ向けて、様々な立場から考察している。	・九州地方の環境問題を表す諸資料から地域の特色を示す有用な情報を読み取り、活用できている。	・九州地方の環境問題や環境保全を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント		
7	2節中国・四国地方	・都市と農村の変化と人々の暮らし～中国・四国地方 1 中国四国地方の生活の舞台 2 中国四国地方の人々の営み 3 都市の役割とその課題 4 高齢化が進む農村と町おこし 5 交通網の発展による地域の変化 6 まとめ ・歴史の中で形づくられてきた人々の暮らし～近畿地方 1 近畿地方の生活の舞台 2 近畿地方の人々の営み 3 古都の成り立ちと現在 4 都市と郊外の成り立ち 5 現代に開発されたニュータウン 6 まとめ		・中国・四国地方の自然環境、産業、結び付きなどの特色を意欲的に追究しようとしている。	・中国・四国地方の自然環境、産業、結び付きなどの特色を多面的・多角的に考察し、わかりやすく説明できる。	・主題図（人口分布・密度）、雨温図、統計（人口動態・構成）、景観写真等から、地域の特色を適切に読み取っている。	・近畿地方の特色を自然環境、歴史、産業、生活・文化、人口などの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント		
9	3節近畿地方 4節中部地方	・活発な産業を支える人々の暮らし～中部地方 1 中部地方の生活の舞台 2 中部地方の人々の営み 3 工業の発展と地域の変化 4 自然環境をいかした各地の農業 5 世界と結びつく中部地方 6 まとめ		・中部地方の産業に関心をもち、自然的条件や社会的条件の変化などと結び付けて意欲的に考察している。	・中部地方の自然環境、歴史、生活・文化、産業、人口などの特色を意欲的に追究しようとしている。	・中部地方の産業の実態を表す諸資料から地域の特色を示す有用な情報を読み取り、活用できている。	・中部地方の産業や環境保全を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	・関東地方の特色を自然環境、産業、結び付き、人口などの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント	
10	5節関東地方 6節東北地方	・さまざまな地域と結びつく暮らし～関東地方 1 関東地方の生活の舞台 2 関東地方の人々の営み 3 首都東京と各地の結びつき 4 各地との結びつきで成り立つ産業と生活 5 世界への窓口・日本の中心 6 まとめ		・関東地方の自然環境、産業、結び付き、人口などの特色を意欲的に追究しようとしている。	・中部地方の自然環境、歴史、生活・文化、産業、人口などの特色を意欲的に追究しようとしている。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに、多面的・多角的に考察している。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	・中部地方の産業を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント	
11	7節北海道地方	・伝統的な生活や文化を守り育てる人々の暮らし～東北地方 1 東北地方の人々の生活の舞台 2 東北地方の人々の営み 3 伝統産業と新しい産業 4 伝統的な生活や文化を守る 5 新しい文化の形成と地域の変化 6 まとめ	・東北地方の伝統的な生活・文化に関心をもち、意欲的に地域的特色を追究しようとしている。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに、多面的・多角的に考察している。	・東北地方の伝統的な生活・文化を表す資料から、地域の特色を示す有用な情報を読み取り、活用している。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	・北海道の特色を自然環境、歴史、生活・文化、産業、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート レポート（身近な地域のまとめ）	定期考査 復習確認プリント		
11	第4章身近な地域の調査	1 身近な地域を見直そう 2 調査計画をたてよう 3 野外観察や聞き取り調査をしよう 4 資料を調べて調査を深めよう 5 調査結果をまとめよう 6 発表会をおこなう	6	・身近な地域の調査や、そこから見出された特色や課題を意欲的に追究している。	・身近な地域の地理的事象や人々の営みを多面的・多角的に考察し、特色や課題をわかりやすく説明できる。	・身近な地域の地形図、新旧比較、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色や課題を適切に読み取っている。	・身近な地域の特色や課題を自然環境、街並み、産業、人口、歴史などの地理的事象から関連付けて理解している。	ワークシート レポート（身近な地域のまとめ）	定期考査 復習確認プリント		
12	第4章 近世の日本と世界	2節 ゆれ動く武家政治と社会 1 0 団結する村、にぎわう町 1 1 下克上の世へ 1 2 今につながる文化の芽生え	43	・世界の動きや戦国大名の登場にいたるまでその発展の中で生まれた社会や文化に関心があり、そのようすを追究しようとしている。	・中世に起こったできごとや社会の変化を多面的・多角的に考察している。	・中世に関する資料を収集し、適切に読み取ることができる。	・自治的なくみの発生、室町時代の新たな社会や文化について理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント		
1	第5章 近代の幕開け	1節 結びつく世界との出会い 1 中世からの脱却 2 太陽の沈まない国 3 戦国の世に現れた南蛮人 2節 天下統一への歩み 4 天下統一を目ざして 5 近世社会への幕開け 6 城と茶の湯 3節 幕藩体制の確立と鎖国 7 泰平の世の土台づくり 8 東南アジアに広がる日本町 9開かれた窓 1 0 身分ごとに異なる暮らし 4節 経済の成長と幕政の改革 1 1 将軍のおひざもと、天下の台所 1 2 花開く町人文化 1 3 連判状にまとまる人々 1 4 繰り返される政治改革 1 5 「読み・書き・そろばん」の習い		・戦国の動乱、ヨーロッパ人の来航の背景と影響、織田・豊臣の政治や社会背景、その時代の文化に関心があり、追究しようとしている。	・近世のできごとや動き、時代の特色について自分の言葉で説明している。	・近世の舞台となった場所を地図にまとめ、時代の特色についてレポートにまとめることができる。	・幕府の政策、農村のようすについて為政者の立場だけではなくその結果を表現できる。	・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすなどの資料を読み取ることができる。	・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすの知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント
2	第6章 近代の日本と世界	1節 近代世界の確立とアジア 1 王は君臨すれども統治せず 2 代表なくして課税なし 3 「世界の工場」の光とかげ 4 強大な国家を目ざして 5 国をゆるがす綿とアヘン 2節 開国と幕府政治の終わり 6 内と外の危機 7 たった四はいで夜も眠れず 8 新たな政権を目ざして 9 御政事売り切れ申し候		・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすに対して関心がある。	・経済の発達、都市の繁栄、町人文化、政治改革、新しい学問思想について考察している。	・市民革命が起こった背景や産業革命がもたらした影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・市民革命が起こった背景や産業革命がもたらした影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・幕府や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすの知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント
3		1節 明治維新と立憲国家への歩み 1 万機公論に決すべし 2 学問は身を立てるの財本 3 ザン切り頭をたたいてみれば 4 智識を世界に求めて 5 民撰議院を開設せよ 6 憲法の条規により之を行う		・外国の軍艦が江戸湾に現れた時の幕府の対応とその影響、時代の変化に関心がある。	・欧米諸国のアジアへの進出や開国が、幕府や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・新政府の政治改革のねらいや、明治維新による人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・富国強兵・殖産興業による近代産業の育成、立憲国家の成立等に関する様々な資料を読み取ったり図表にまとめたりしている。	・欧米諸国のアジア進出を背景に、幕府が対外政策を転換し開国したこと、幕府への批判が高まり江戸幕府が滅亡したことを理解し、その知識を身につけている。	・近代国家のもと礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、当時アジアで唯一の近代的な立憲国家となったことを理解し知識を身につけている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査 復習確認プリント

年間合計時数 107

* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。

第3学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成26年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用 の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価
4	【歴史】 第5章近代の幕開け 【公民】 第4章わたしたちの暮らしと経済	【歴史】 1節 近代世界の確立とアジア 2節 開国と幕府政治の終わり 【公民】 1節 暮らしと経済	10	・外国の軍艦が江戸湾に現れた時の幕府の対応とその影響、時代の変化に関心がある。 ・市民革命や産業革命を経た欧米諸国のアジアへの進出について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・幕府が対外政策を転換して開国したことに対する関心を高め、その政治的及び社会的な影響について意欲的に追究しようとしている。 ・暮らしの中の経済について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめている。	・明治維新、立憲政治、日清・日露戦争の変化などに気づき、その理由を考えたり消費生活や流通の問題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。 ・市民革命が起こった背景や産業革命がもたらした影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・欧米諸国のアジアへの進出や開国が、幕府や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・消費生活や流通の問題について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	・議会政治の始まりや産業革命によって資本主義社会が成立したこと、それに伴うアジアへの影響について、様々な資料を活用し図表にまとめている。 ・開国するまでの経緯や、開国後に攘夷運動が高まり江戸幕府が滅亡に至るまでの過程について、様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめている。 ・様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	・明治維新、立憲政治、日清・日露戦争などの原因や経過、結果や消費生活のしくみを理解し、知識を身につけている。 ・欧米諸国が、市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアに進出したことを理解している。 ・欧米諸国のアジア進出を背景に、幕府が対外政策を転換し開国したこと、幕府への批判が高まり江戸幕府が滅亡したことを理解し、その知識を身に付けている。 ・消費生活のしくみを理解し、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
5	【歴史】 第6章近代の日本と世界 【公民】第4章 わたしたちの暮らしと経済	【歴史】 1節 明治維新と立憲国家への歩み 2節 激動する東アジアと日清・日露戦争 3節 近代の産業と文化の発展 【公民】 2節 生産と労働	14	・明治維新の経緯や、人々の生活の変化に対する関心を高め、立憲制の国家が成立し議会政治が始まる過程を意欲的に追究しようとしている。 ・急速に近代化した我が国へ大きな影響を与えた戦争に対する関心を高め、条約改正から日本の国際的地位が向上するまでの経緯について、意欲的に追究しようとしている。 ・生産・企業のしくみについて、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめている。	・新政府の政治改革のねらいや、明治維新による人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・日清・日露戦争などの対外的な動きが、国内や国際社会へ与えた影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・生産や企業の役割について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	・富国強兵・殖産興業による近代産業の育成、立憲国家の成立等に関する様々な資料を読み取ったり図表にまとめている。 ・日清・日露戦争における日本の国際的地位が向上したことを、帝国主義により激動する東アジアの動きと関連させながら、様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめている。 ・様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	・近代国家のもと礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、当時アジアで唯一の近代的な立憲国家となったことを理解し知識を身に付けている。 ・急速に近代化した我が国の国際的地位の向上と大陸との関係のあらましを、条約改正や日清・日露戦争を通して理解し、その知識を身に付けている。 ・生産や企業のしくみについて理解し、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
6	【歴史】 第7章二度の大戦と日本 【公民】 第4章 わたしたちの暮らしと経済	【歴史】 1節 第一次世界大戦と民族独立の動き 2節 大正デモクラシー 3節 恐慌から戦争へ 4節 第二次世界大戦と日本の敗戦 【公民】 3節 価格の働きと金融	16	・二度の世界大戦について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめる。 ・価格・金融のしくみについて、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめる。	・第一次世界大戦と第二次世界大戦が起こってしまった理由について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・価格や金融の役割について多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現することができる。	・様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	・第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている。 ・価格や金融のしくみについて理解し、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
7	【歴史】 第8章現代の日本と世界 【公民】 第4章 わたしたちの暮らしと経済	【歴史】 1節 日本の民主化と冷戦 2節 世界の多極化と日本 3節 冷戦の終結とこれからの日本 【公民】 4節 国民生活と福祉	12	・第二次世界大戦後の日本と世界について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめている。 ・政府の経済活動や租税について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを発表したり、まとめている。	・第二次世界大戦後の日本と世界、国際社会の変化などに気づき、その背景について考えることができる。 ・政府の経済活動や租税の意義について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	・様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	・第二次世界大戦後日本と世界の変化の原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている。 ・政府の経済活動・租税について理解し、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
9	【公民】 第1章私たちの生活と現代社会 第4章わたしたちの暮らしと経済	第1章 1節 現代社会と私たちの生活 2節 私たちの生活と文化 3節 現代社会の見方や考え方 第4章 4節 国民生活と福祉	13	・現代社会と私たちの生活、個人と社会のかかわりについて考えようとしている。 ・国民生活が抱える問題について興味を持って学習し、進んで意見を考え、発表する。	・現代社会の特色を様々な角度からとらえ、社会生活に関連づけて考えたり、わかりやすく表現できる。 ・国民生活が抱える問題について多角的・多面的に考え、わかりやすく表現できる。	・様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	・現代社会の特色について理解し、知識を身につけている。 ・国民生活の抱える問題について理解し、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
10	第2章人間の尊重と日本国憲法 第5章地球社会とわたしたち	第2章 1節 人権と日本国憲法 2節 人権と共生社会 3節 これからの人権保障 第5章 1節 国際社会と平和	16	・日本国憲法をはじめ法全体に対する関心を高め考えようとしている。 ・人権尊重の考えから、民主的な社会生活に関心を持っている。 ・国際平和について、関心をもち、考えようとしている。	・社会の発展に伴う新しい人権や差別問題について社会的に判断し、考えをわかりやすく表現できる。 ・国際平和を実現するためのどのようなことが必要か、国際連合の役割をふまえて多角的に考えることができる。	・基本的人権に関する資料を収集し、課題について読み取り、必要な情報を選択し、まとめたりできる。 ・様々な資料から国際平和の現状を知ることができる。	・日本国憲法の基本原理と現代社会における意義、天皇の地位を理解している。 ・基本的人権について具体的な関わりから理解している。 ・国際連合のしくみや役割を通して、問題についての理解を深め、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準（観点別達成目標）				評価の場面と評価方法	
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用 の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価
11	第3章 現代の民主政治と社会 第5章 地球社会とわたしたち	第2章 3節 これからの人権保障 第3章 1節 現代の民主政治 第5章 1節 国際社会と平和	16	・議会制民主主義や選挙について関心を持ち、民主的な政治について考えることができる。 ・国際平和について、関心を持ち、考えようとしている。	・議会制民主主義や選挙について多面的・多角的に考えられる。 ・国際平和を実現するためにどのようなことが必要か、国際連合の役割をふまえて多角的に考えることができる。	・議会制民主主義や選挙について資料を収集できる。選挙の資料から課題を読み取れる。 ・様々な資料から国際平和の現状を知ることができる。	・議会制民主主義や政治について知識を身につけている。 ・国際連合のしくみや役割を通して、問題についての理解を深め、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
12	第3章 現代の民主政治と社会 第5章 地球社会とわたしたち	第3章 2節 国の政治のしくみ 第5章 2節 国際問題とわたしたち	12	・国の政治について関心を持ち、民主的な政治について考えることができる。国際社会のかかえている諸問題への関心高め、よりよい社会を築くために考えようとしている。	・国会や内閣、裁判所など政治の役割について多面的・多角的に考え、わかりやすく表現できる。 ・地球規模の問題について課題を見だし、様々な視点から考えることができる。	・国会・内閣の仕事や裁判所について資料を収集できる。裁判の判例から課題を読み取れる。 ・様々な資料から国際平和の現状を知ることができる。	・国会・内閣・裁判所の仕事について理解し、知識が身に付いている。 ・国際連合のしくみや役割を通して、国際問題についての理解を深め、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
1	第3章 現代の民主政治と社会 第5章 地球社会とわたしたち	第3章 3節 地方の政治と自治 第5章 2節 国際問題とわたしたち	14	・地域の政治に関心を持ち、政治参加の方法を考えることができる。国際社会のかかえている諸問題への関心高め、よりよい社会を築くために考えようとしている。	・自分の住んでいる地域の地方自治の課題を考え、表現できる。 ・地球規模の問題について課題を見だし、様々な視点から考えることができる。	・地域の課題について適切な資料を集め、選択し読み取れる。 ・様々な資料を活用し、地球規模の問題について調べ、まとめることができる。	・地方自治の仕組み、地方財政について理解し、その知識を身につける。 ・地球環境の問題について因果関係を含め、理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
2	第3章 現代の民主政治と社会 終章 よりよい社会をめざして	第3章 3節 地方の政治と自治 終章 持続可能な社会を形成するために	12	・地域の政治に関心を持ち、政治参加の方法を考えることができる。国際社会のかかえている諸問題への関心高め、よりよい社会を築くために考えようとしている。	・自分の住んでいる地域の地方自治の課題を考え、表現できる。 ・地球規模の問題について課題を見だし、様々な視点から考えることができる。	・地域の課題について適切な資料を集め、選択し読み取れる。 ・様々な資料を活用し、地球規模の問題について調べ、まとめることができる。	・地方自治の仕組み、地方財政について理解し、その知識を身につける。 ・地球環境の問題について因果関係を含め、理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
3	終章 よりよい社会をめざして	持続可能な社会を形成するために	6	・持続可能な社会を形成することに関心を持ち、意見を考え、まとめている。	・持続可能な社会を形成するために多面的・多角的に考え、まとめることができる。さまざまな視点から課題や方法をみつけることができる。	・持続可能な社会を形成するために適切な資料を集め、活用して調べ、まとめることができる。	・持続可能な社会を形成するために世界の現状を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
年間合計時数			141	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。					